

【校長室便り】

No.17

H30年7月6日(金) 土佐町小中学校 谷内宣夫



「将来の夢」 本田圭佑

ぼくは大人になったら 世界一のサッカー選手になりたいと言うよりなる。

世界一になるには 世界一練習しないとダメだ。

だから 今ぼくはガンバっている。今はヘタだけれどガンバって 必ず世界一になる。



そして 世界一になったら

大金持ちになって親孝行する。

W カップで有名になって ぼくは外国から呼ばれてヨーロッパのセリエAに入団します。そして レギュラーになって10番で活躍します。



一年間の給料は、40億円はほしいです。

プーマとけいやくしてスパイクやジャンパーを作り世界中の人がこの僕が作ったスパイクやジャンパーを買っていってくれることを夢みている。

一方 世界中のみんなが注目し 世界中で一番さわぐ4年に一度のWカップに出場します。

セリエAで活躍しているぼくは、日本に帰り ミーティングをし 10番をもらってチームの看板です。

ブラジルと決勝戦をし 2対1でブラジルを破りたいです。この得点も兄と力を合わせ 世界の強豪をうまくかわし いいパスを出し合って得点を入れることがぼくの夢です。 本田圭佑撰津市立第四中学校

「卒業文集」より



極端に言うと、僕の場合、無理をして先に人格を作っちゃうんですよね。ヒーローとしての人格を作って、普段からそう振る舞うようにする。それを続けていたら、自分の本物と重なるんですよ。作った人格が、本当の人格になるんです。そうしたらほんまにカッコイイ本田圭佑ができあがるんですよ。だから、一日一日が本当に大切になってくるんです。



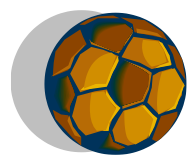
《本田選手の語録》 ◎俺は持ってる。

◎挫折は過程、最後に成功すれば、挫折は過程に変わる。だから成功するまで諦めないだけ。挫折で終わらないことが大切。

◎1年後の成功を想像すると、日々の地味な作業に取り組むことができる。

◎大きいこと吐いたら最初、笑われるでしょう？それで見返したときの

周りの対応が好きなんですよ。



◎まだまだ上がいる。だからサッカーはおもしろい。

◎僕は毎日、こうなりたいというイメージを頭のなかに描いている。でも強い相手と1試合すると、そうやってイメージする以上に明確になりたい自分の姿がはっきりと見えてくる。「こうなりたい」が、「こうでなければならぬ」に変わる。

◎環境というのは与えられるようじゃダメだ。自分で作り出すもの。

【その他、参考にしてください。】

◎(無回転を蹴るコツを聞かれると) ボールの中心を蹴ること。何回も繰り返し練習することが大事。いつでも蹴ることができるようになるには練習することしかない。

◎俺が君たちの頃はサッカーボールを枕にして、一緒に寝た。プロになりたいなら、毎日練習しなさい。ずっとボールを触っていることが大事だから。

◎ボールだけを見るのではなく、相手のいないスペースを見なさい。

◎人生24時間の一日のなかで余った時間は他にもあるわけですよ。それを他の奴が休んでる間に走ることに着手すれば、プラスαになる。このちよつとを積み重ねていく。それで伸びたら凄いいことになる。